	航空自	衛隊仕様	書
仕様書の	内容による分類	役 矛	務 仕 様 書
種 類	性質による分類	個易	川 仕 様 書
物品番号		仕 柞	兼 書 番 号
品 名 又は 件 名	部外委託教育 (Security+ の取得)	空幕LF	ら情00062-1
		承 認	令和5年9月22日
		作 成	令和5年9月22日
		改正	令和6年4月 1日
		作成部隊等名	航空幕僚監部運用支援·
			情報部情報課長

1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊市ヶ谷基地における「部外委託教育(Securi ty+の取得)」について規定する。

2 役務に関する要求

2.1 役務の内容

航空幕僚監部運用支援・情報部情報課が指定する隊員に対し、Security+の資格取得に必要な知識を修得させるとともに、資格試験受験に係る手続きを行う。

2.2 教育に関する要求

- a) **到達目標** Security+の資格取得試験での合格基準
- b) 教育項目 Security+の試験分野及び試験対策
- c) 教育人数 調達要領指定書による。
- d) 教育期間 調達要領指定書による。
- e) **教育時間** 1日の教育時間は,0915~1200及び1300~1800 の7時間45分を基準とする。
- f) **教育実施スケジュール** 契約相手方の定める教育スケジュールとし、細部は 教育実施計画書によるものとする。
- g) 教育方法 講師による一斉教育とし、講義及び実習により実施する。講義は 会場での集合教育と同時に、オンラインで受講する隊員も同時に受講できること。
- h) **教育場所** 契約相手方指定場所(市ヶ谷基地から公共交通機関を利用して概ね1時間以内の駅等近郊の場所)とする。ただし、オンライン教育を受講する場合は、受講者の所定とする。

i)機材

教育に必要な機材は、全て契約相手方が準備するものとする。ただし、オンライン教育受講者の機材及びインターネット回線は除く。

j)環境構築

契約相手方は、教育場所における教育環境の設定(講義の準備、教材の配布)を行う。ただし、オンライン教育の場合、受講者の環境設定支援を行うものとする。

2.3 試験に関する要求

- a) 試験受験のためのバウチャー(試験予約チケット)を全員に発行し、その費用を含むこと。バウチャーは一度不合格の場合に再受験可能なものを提供すること。
- b) 試験受験に関する手続きに必要な事項を示し、必要な支援を行うこと。

2.4 教材

全受講者に対し、以下の教材を提供すること。

a) テキスト

CompTIA公式テキスト「The Officail CompTIA Study Guide」とする。

b) オンラインラボのアクセス権限 オンラインラボは、「CertMaster Labs」のアクセス権限を提供するものとする。

c) Web模擬問題集のアクセス権限 Web模擬問題集は、6か月間利用できるインターネット経由で利用可能な 問題集のアクセス権限を提供するものとする。

d)講義動画

一般的なパソコンで再生可能な形式で提供するものとする。

3 検査

関係標準契約条項及び契約担当官の定めるところによる。

4 その他の指示

4.1 提出書類

契約相手方は、契約締結後速やかに、次に示す事項を含む教育実施計画書(様式任意)を航空幕僚監部運用支援・情報部情報課へ提出し、確認を受けるものとする。

- a) 教育実施場所
- b) 教育計画(日程)
- c) 教育実施内容(細部項目)
- 4.2 契約相手方は、この仕様書に規定のない事項又は疑義が生じた場合は、速 やかに契約担当官と書面により協議するものとする。
- 4.3 契約相手方は、本契約に関し知り得た事項の保全に万全を期するものとする。